

ガバナー公式訪問報告

新座こぶしロータリークラブ 会長：田中秀明 幹事：国安隆之 会員数：20名

7月23日(水) / ベルセゾン

田中会長と国安幹事の絶妙なコンビによるクラブ運営は、会員の信頼感が感じられた。新入会員との面談も効果的な時間となった。

クラブ協議会は、各委員長の奉仕にかける熱意がひしひしと伝わってきた。特に「会員数は少なくとも我々は弱小クラブではなく、他のスモールクラブと連携して〈スモールクラブ元気再生計画〉を企画している。合同例会や地域への植樹計画を実施したい」との会長の方針でクラブ活動の全開を確信させられた。

第2グループガバナー補佐 浅田光二



和光ロータリークラブ 会長：鈴木勲二 幹事：斉藤悦夫 会員数：27名

7月25日(金) / 和光郵便局



地区内有数のロータリー経験を持たれることで知られる鈴木勲二会長は、今年度、緻密な会員増強計画とR情報の徹底に努め、会員もこれにこたえて、クラブ協議会も早朝例会や海外の姉妹クラブとの交流を強める等、成果の期待される内容であった。

また、これに先立つ新入会員の入会式も、厳粛な中にも温かい歓迎の心が披瀝されたセレモニーであった。

会員増強とあわせて退会防止が強く叫ばれる今年度、和光クラブに対する期待は大きい。

第2グループガバナー補佐 浅田光二

羽生ロータリークラブ 会長：藤間圭一 幹事：田辺正一 会員数：38名

7月29日(火) / 羽生市民プラザ

会長の三大目標が、「意欲を高める・会員増強・広報活動」と非常に明快であり、特に会員増強は10人増を目標とし、既に何人か内定者もいて熱気さえ感じられた。

ロータリーの欠点とも言われる広報活動では、青年会議所及びライオンズクラブと三者の合同事業として、市町村合併問題を取り上げ、マスコミを通じ、あるいは直接市民に訴えていくこととする等、意欲に満ちた活動計画で大きな期待を持って会場を後にした。

第5グループガバナー補佐 小林熊二



加須ロータリークラブ 会長：加庭寿久 幹事：高橋昇 会員数：39名

7月30日(水) / パストラルかぞ

当クラブは、年度後半に地区協議会のホストを務めることとなっているので、例会場をその予定施設へ移動して下見とともに行った。

国際奉仕・財団・米山の活動は非常にすぐれており、当日も受け入れ、送り出しの交換学生を招聘してにぎやかな例会となった。特に会長方針の「仲良くやろう」は、とても含蓄ある言葉と称賛され、職業奉仕の中学生職業体験学習へのロータリー独自の取り組みは、高く評価されるとともに、他クラブへの手本となろう。

第5グループガバナー補佐 小林熊二

**狭山中央ロータリークラブ** 会長：小澤泰衛 幹事：柴田譲 会員数：43名

8月5日(火) / 狭山東武サロン



創立1993年、狭山市内にある3クラブの一つです。本年度は、小澤泰衛会長、柴田譲幹事により運営され、43名の会員が在籍、内女性会員5名が含まれる素晴らしいクラブであります。

当クラブは昨年創立10周年を無事に終えられ、小澤会長の素晴らしいリーダーシップのもと、雰囲気も明るく、クラブフォーラムも年7回予定されております。今後はさらに内容の充実したクラブになられることと思います。

第3グループガバナー補佐 吉田健

熊谷南ロータリークラブ 会長：遠藤信行 幹事：横堀弘 会員数：43名

8月6日(水) / ホテルサンルート熊谷

創立からわずか7年目だが、それを少しも感じさせないすぐれた組織運営がなされており、しかも若さがみなぎりはたつとしていて、親クラブのよいところをすべて受け継いだ非常によいクラブである。

特に国際奉仕の青少年交換に連続して取り組むほか、姉妹クラブを締結し交流している。

社会奉仕では、希少動物ムサシトミヨの保護活動を、さらに来年に控える埼玉国体への協力を活動テーマとしている。

第5グループガバナー補佐 小林熊二



ガバナー公式訪問報告

行田ロータリークラブ 会長：湯本茂作 幹事：小林一好 会員数：69名

8月7日(木) / アドバンテスト・クラブハウス



将来を見きわめ先見的活動計画を持ち、しかも前々年ガバナーを輩出した歴史と伝統ある地区のリーダークラブである。

特に100周年記念事業委員会はロータリーの将来と地域の将来を見つめた数々の記念事業を計画している。さらに、健康管理・IT・未来・音楽文化委員会を設置して、会員の健康維持に当たる等、きめ細かい活動展開がなされ、IT委員会ではホームページの立ち上げや週報のネット送信等、まさに先進的クラブである。

第5グループガバナー補佐 小林熊二

所沢ロータリークラブ 会長：新井重雄 幹事：井花照光 会員数：70名

8月12日(火) / エスポワール農麓苑

創立昭和37年、本年にて42周年を数え、第3グループ内では会員数はトップ、2番目の歴史を誇るクラブです。過去当クラブより、中善寺登喜次氏(故)、梅沢定彦氏と2名のガバナーが輩出されており、そのためでしょうか重厚な雰囲気を感じられるクラブであります。

本年度は、新井重雄会長、井花照光幹事のもと長い歴史よりロータリーのよい点のみ抽出され、四大奉仕活動を積極的に実施されています。第3グループのリーダーシップをとられることを期待します。

第3グループガバナー補佐 吉田健



寄居ロータリークラブ 会長：小池貞作 幹事：松本弘 会員数：43名

8月13日(水) / 武蔵野銀行 寄居支店



お盆初日の公式訪問だった。お2人の住職会員は超多忙の中での出席。補佐訪問時の打ち合わせで例会時間を

1時に終了とした。小池会長、松本幹事との車中に続く四者面談及び新入会員との対話と助言は、ガバナーのねらいどおり執行部と新人に自信と安心を与えたようだ。藤崎初代会長、森PGをはじめ地区役員経験者も出席され重厚さがうかがわれた。

例会・クラブ協議会には全員が参加、大島増強委員長の取り組み、交通安全シールの全世帯配布等地域社会への取り組みはさすがである。

第4グループガバナー補佐 浅田進

皆野長瀬ロータリークラブ 会長：萩原繁 幹事：新井康夫 会員数：14名

8月14日(木) / 養浩亭



例会場は名所長瀬の名門「養浩亭」。冷夏終日雨で青石畳と木々と川音に囲まれ避暑地での会と錯覚。あたかもガバナーを囲む対話の会的な和やかな公式訪問だった。

少人数ゆえの悩みとよさをあわせ持つクラブの今後の発展の方策について、全員で忌憚のない意見交換をした。

少人数とはいえ観光地を生かした合同例会の開催、環境保全や祭り等地域社会への参加活動、会報のパソコン作成、増強パンフの手づくり作成と配布等々全員での取り組みは心強い。

第4グループガバナー補佐 浅田進

熊谷西ロータリークラブ 会長：横山政人 幹事：原口安太郎 会員数：42名**妻沼ロータリークラブ** 会長：須藤操 幹事：諸久夫 会員数：8名

8月18日(月) / レストランアーク

ガバナーと両クラブの意向が合致して、2クラブ合同の公式訪問例会が実現した。

熊谷西RCの会長方針が「分かりやすいロータリー」で高い評価を得た。また、職業奉仕の計画で全員に法律相談券配布、会員の弁護士が券持参者誰でも30分の無料相談をするというすぐれた職業奉仕を計画した。

妻沼クラブは会員が減少したので、全会員が一丸となって一つひとつの奉仕活動に取り組んでいるが、早期の会員増を期待する。 第5グループガバナー補佐 小林熊二

**秩父ロータリークラブ** 会長：浅賀克彦 幹事：三上一郎 会員数：48名

8月19日(火) / 秩父神社参集殿



重厚かつ格調高い公式訪問。会場は秩父神社参集殿。貴賓室での浅賀会長、三上幹事との面談、7名の新入会員との対話、会員蘭田同社宮司と金子P.G.を囲んだ懇談、内容の濃い話題が飛び交う緊張感がみなぎった時間だった。かつて愛知万博に関係された蘭田会員からは、日本の森の文化をテーマにした「鎮守の森」構想を承った。

例会・協議会は、入会式での会長の新入会員心得説明、金子P.G.記念「ロータリーの森」の整備等々手がたい活動計画が印象に残った。

第4グループガバナー補佐 浅田進